



広報

ひろさき



編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 119

平成 23 年
(2011)

2月 1 日号

特 集

- 畠の上の真剣勝負！
1月16日、河西体育センター（石渡1丁目）で「第32回新春子ども会親切カルタ大会」が開催され、市内の小・中学生約100人が参加しました。大会では、親切カルタ標語が読み上げられると、子どもたちは「はい！」と勢いよく札を取り合っていました。
- 個人住民税の申告** P. 2
●市 政／旧岩木町・旧相馬村の区域の税率が統一されます ほか P. 4
●話 題／弘前雪明り、弘前写真館 ほか P. 6
●お知らせ／催し、教室など P. 10
●健 康／ワクチンの接種について ほか P. 17



▶申告スケジュール

▶相馬地区申告

△とき 午前9時～午後4時半
△ところ 相馬庁舎(五所字野沢)第1会議室

2月1日(火)
2月15日(火)
2月16日(水)
2月21日(月)
2月25日(金)
3月15日(火)

▶期間前申告

△とき 土・日曜日、祝日を除く午前8時半～午後5時15分
△ところ 市役所(上白銀町)2階大会議室

▶本庁地区申告

△とき 土・日曜日を除く午前8時半～午後5時15分
△ところ 市役所2階大会議室

▶岩木地区申告

△とき 土・日曜日を除く午前9時～午後4時半
△ところ 中央公民館岩木館(賀田1丁目)2階展示室

記入方法や申告に必要なものは、領収書の合計額をあらかじめ計算しておいてください。申告書を作成してください。なお、申告書は同お知らせの最終ページに付いています。

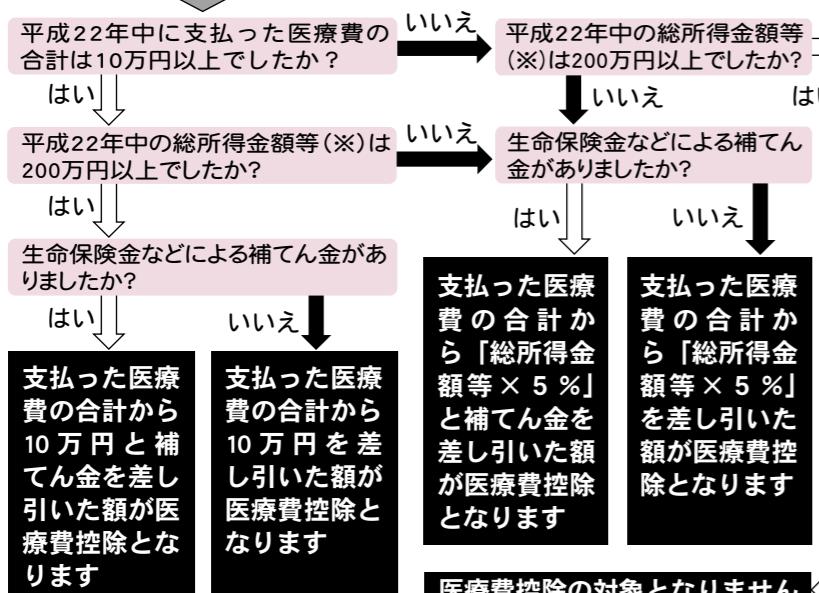
記入方法や申告に必要なものなどは、「平成23年度市民税県民税申告のお知らせ」に掲載しています。よく読んで相談を行っていませんのでご注意ください。

記入方法の確認を

認定や、高額療養費支給など、さまざまな行政サービスが行き届かなくなる場合があります。※所得税の確定申告のうち、①青色申告②株式などの譲渡に係る申告③住宅借入金等特別控除の1年目に係る申告④準確定申告⑤過年分の申告などについては、市では申告相談を行っています。申告書は同お知らせの最終ページに付いています。

フロー チャート2

スタート



*総所得金額等…純損失・雑損失の繰越控除後の金額(総所得金額+土地建物の譲渡所得+株式などの譲渡所得等+先物取引に係る雑所得等の金額+退職所得+山林所得)

個人住民税の申告

期限が近づくと込み合いますのでお早めに！

3月15日まで

平成23年度の個人住民税(市民税県民税)の申告を2月16日(期間前申告と出張所地区などは2月1日)から受け付けます。締め切りは3月15日です。申告が必要な人は忘れずに手続きをしましょう。

なお、地区別の受付会場や記入方法などの詳しい内容は、広報ひろさき1月15日号と同時配布した「平成23年度市民税県民税申告のお知らせ」に掲載しています。

■問い合わせ先 市民税課市民税第二・第三係(☎40・7025, 40・7026)

平成23年度

申告が必要な人

申告期間中の混雑緩和のため、待ち時間の短縮を図るために、次に当たる人については、申告期間前の2月1日から15日まで(土・日曜日、祝日を除く)、市役所(上白銀町)2階大会議室で申告を受け付けします。

○収入が給与収入または年金収入のみの人で、各種控除を受けようとする人を受け付けます。

○収入がなかつた人や遺族年金・障害年金などの非課税収入のみの人

平成23年1月1日に弘前市に住所があり、平成22年中に収入があった人(税務署に所得税の確定申告をする人などを除く)や、雑損控除・医療費控除などの各種所得控除を受けようとする人、平成22年中の収入がなくとも、下図の(表)Aのいずれかに該当する人は申告が必要です。

申告をしないと、税金が適正に計算されないことがあるほか、国民健康保険料の減額

申告期間中の混雑緩和のため、待ち時間の短縮を図るために、次に当たる人については、申告期間前の2月1日から15日まで(土・日曜日、祝日を除く)、市役所(上白銀町)2階大会議室で申告を受け付けます。

○収入が給与収入または年金収入のみの人で、各種控除を受けようとする人を受け付けます。

○収入がなかつた人や遺族年金・障害年金などの非課税収入のみの人

平成23年1月1日に弘前市に住所があり、平成22年中に収入があった人(税務署に所得税の確定申告をする人などを除く)や、雑損控除・医療費控除などの各種所得控除を受けようとする人、平成22年中の収入がなくとも、下図の(表)Aのいずれかに該当する人は申告が必要です。

申告をしないと、税金が適正に計算されないことがあるほか、国民健康保険料の減額

期間前申告を受け付け

フロー チャート1

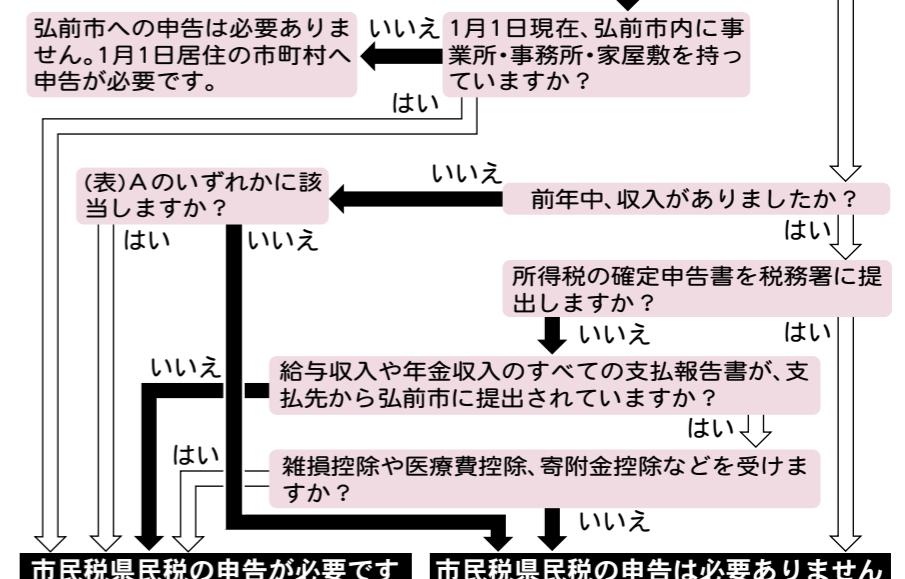
申告が必要な人

(表)A

国民健康保険に入っている人
後期高齢者医療制度に入っている人とその世帯員
国民年金保険料の免除を希望する人とその配偶者・世帯主
昭和22年4月1日以前に生まれた人(介護保険料の算定のため)
介護認定を受けている40歳から64歳までの
児童扶養手当の受給資格がある人
障害福祉サービスを利用する人
税の証明書が必要な人
市外に住所がある親族に扶養されている人
誰の扶養も受けていない人

※(表)Aに関する問い合わせは各担当課(「平成23年度市民税県民税申告のお知らせ」を参照)へ。

スタートから矢印に沿って進んでください。詳しい内容は市民税課に問い合わせを。



平成 23 年度から 税率が統一されます

旧岩木町・旧相馬村の区域の 固定資産税・都市計画税・法人市民税

固定資産税

市内に所在する土地・家屋・償却資産に対し、その所有者に課税されます。

毎年 1 月 1 日現在、市内に所在する土地・家屋・償却資産で課税されますが、新弘前市の税率 0・2% が新たに課税されます。

八幡の各地区の一部)に所在する土地・家屋に対しても、均等課税において、免税未満で課税されなかつた土地・家屋には、都市計画税も課税されません。

固定資産税において、免税未満で課税されなかつた土地・家屋には、都市計画税も課税されません。

旧岩木町・旧相馬村の区域の 固定資産税・都市計画税・法人市民税

旧岩木町と旧相馬村に所在する固定資産に対する固定資産税と都市計画税、旧岩木町と旧相馬村に事務所などを有する法人に対する法人市民税については、旧弘前市の税率に統一することとしましたが、激的な負担の増加を避けるため、平成 18 年度から 22 年度までの合併後 5 年間は、合併前の税率をそのまま引き継いでいます。

平成 23 年度からは、負担の公平性および財政の健全運営の原則に基づき、旧岩木町と旧相馬村に適用されている税率が、新弘前市の税率に統一されます。

△税率
同一人が市内に所有する土地・家屋・償却資産それぞれの課税標準額が、免税点(土地 30 万円、家屋 20 万円、償却資産 150 万円)に満たない場合は課税されません。
△免稅点

△税率
毎年 1 月 1 日現在、市内の市街化区域内に所在する土地・家屋に対し、その所有者に課税されます。
○固定資産税・都市計画税について
事業年度においては、旧市町村ごとの税率のままで、旧弘前市は 14・7%、旧岩木町と旧相馬村は 12・3% ですが、平成 23 年 4 月 1 日以降に終了する各事業年度においては、新弘前市の税率 14・7% になります。
○法人市民税について
事業年度においては、旧市町村ごとの税率のままで、旧弘前市は 14・7%、旧岩木町と旧相馬村は 12・3% ですが、平成 23 年 4 月 1 日以降に終了する各事業年度においては、新弘前市の税率 14・7% になります。

都市計画税

固定資産税・ 都市計画税の計算例

■家屋
居宅…150 m²
評価額…900 万円
(築 4 年)

■土地
宅地…330 m²
評価額…660 万円



岩木地区的
市街化区域内に
住む A さんの場合

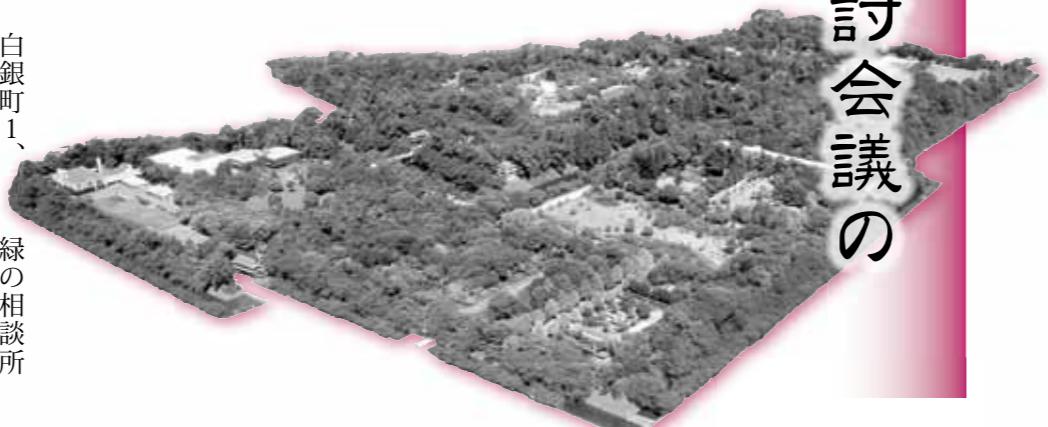
【課税標準額】
■固定資産税 土地…150 万円 (※住宅用地の特例) …① 家屋…900 万円 …②
■都市計画税 土地…300 万円 (※住宅用地の特例) …③ 家屋…900 万円 …④

【平成 22 年度まで】
固定資産税…課税標準額 (①+②) × 1.4% (旧税率) = 14 万 7 千円 (税額)

【平成 23 年度から】
固定資産税…課税標準額 (①+②) × 1.6% (新税率) = 16 万 8 千円 (税額)
都市計画税…課税標準額 (③+④) × 0.2% (新税率) = 2 万 4 千円 (税額)
合計 = 19 万 2 千円 (税額)

※住宅用地の特例…宅地のうち、住宅用地（居住用の建物が建っている土地）については、その税負担を軽減するため、特例措置が適用されます。

弘前城公園活用推進検討会議の 委員を募集します



市では、弘前の文化・観光の中心的役割を担っている弘前公園のさらなる活用を図るために、多目的な活用方法などについて、市民を交えて検討する弘前城公園活用推進検討会議を設置します。

今回、この検討会議の市民公募委員を募集しますので、弘前公園の活用について関心のある人は奮ってご応募ください。

▽応募資格	市内に在住する満20歳以上の市民（議員、公務員を除く）
▽募集人員	5人以内
▽応募期限	2月15日（必着）
▽委員の任期・会議開催など	任期は2年間。会議は年3回程度で、平日の日中に開催する予定
▽謝礼	次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、またはEメールで提出を。謝礼はありません。
▽応募方法	次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、またはEメールで提出を。
▽問い合わせ・提出先	公園緑地課（白銀町1、内833・8799、ファックス33・8799、Eメールkouen03@hi-it.jp）
▽問い合わせ時間	平日の午前8時半～午後5時15分。

都市計画道路 見直し案の総覧

県と市では、人口減少・高齢社会の進行など、近年の社会情勢に対応した都市計画道路計画とするため、未整備路線を対象とした計画の見直しを進めています。

このたび、廃止する 12 路線のほか、廃止に伴う幅員の変更や車線数の決定などに関する都市計画案を作成しましたので総覧します。

▽とき 2月3日～16日の午前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

▽ところ 青森県県土整備部都市計画課都市計画・景観グループ（青森市長島1丁目、県庁東棟6階）および市都市計画課計画係（市役所5階）

の窓口

※都市計画案は県のホームページ (<http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/tetsuduki.html>) および市のホームページ (http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gyosei/keikaku/toshikei_douro/index.html) でも閲覧できます。

▽意見書の提出 総覧期間満了日までに都市計画案について意見書を提出することができます。

■問い合わせ・意見書提出先 青森県県土整備部都市計画課都市計画・景観グループ（青森市長島1丁目、県庁東棟6階）および市都市計画課計画係（市役所5階）



冬のイベント 盛りだくさん!!

■問い合わせ・申込先 弘前観光コンベンション協会（下白銀町、☎ 35・3131）

ゴスペルコンサート

ライトアップされた教会や厳粛な礼拝堂で行われます。冬の澄んだ空気に、オールライツの美しい歌声が響き渡ります。

- △とき ①2月10日（木）、午後7時～／②2月11日（金・祝）、午後6時半～／③2月12日（土）、午後6時半～
△ところ ①追手門広場（下白銀町）／②日本キリスト教団弘前教会（元寺町）／③カトリック弘前教会（百石町）
△入場料 無料

光の街を楽しむツアー

【冬のライトアップ洋館散策】

寒い雪国の夜、弘前路地裏探偵団と洋館を散策して、心に明かりをともしましょう。
△期間 2月28日まで毎日
△時間 午後5時半～7時
△参加料 1,000円
※希望する日の3日前までに予約をしてください（1人での申し込みも可）。

【ビビットナイト】

光輝くイルミネーションや、明治・大正期の文化財のライトアップを、タクシードライバーが案内します。
△期間 2月28日まで毎日
△時間 午後5時から9時までの1時間
△参加料 1人2,000円
※希望する日の前日までに予約をしてください（2人から申し込み可）。

そのほか冬の モニターツアー満載!!

- 鬼神社裸参りツアー（2月3日）
○猿賀神社・七日堂祭ツアー（2月9日）
○アメックス市ツア（2月12日）
○沢田ろうそくまつりツアー（2月17日、イベントの詳細は右記参照）
○乳穂ヶ滝氷祭ツアー（2月20日）

岩木山南麓 豪雪まつり

岩木山のふもと、常盤野・百沢地区で、さまざまな催しなどが楽しめる「岩木山南麓豪雪まつり」が開催されます。

ゆっくり温泉に入って、ジビエ料理を味わってみませんか。

△とき 2月10日～13日、午前8時半～午後4時
※一部催しは午前9時半～。

△ところ 津軽岩木スカイライン（常盤野字黒森）、嶽温泉郷（常盤野字湯の沢）、百沢温泉郷（百沢字寺沢、岩木山神社）、岩木山観光協会（百沢字裾野）

△内容 日本一の雪の大滑り台（全長500m）、大きな馬が引く馬そり、5・6人がゆったり入れるかまくら、スノートレッキング、スノーモービル、民話の集いなど

△参加料 無料（入湯、飲食は有料）

△問い合わせ先 岩木山観光協会事務局（☎ 83・3000）
※日曜日は休みです。



ろうそくまつり

このまつりは、旧暦の小正月に、相馬の沢田地区にある沢田神明宮で毎年開催されているもので、400年以上前から受け継がれている豊凶占いの伝統行事です。皆さんぜひおいでください。

- △とき 2月17日（木）、午後6時～
△ところ 沢田神明宮（沢田字園村）
△内容 登山囃子（ばやし）披露、炭俵製作実演、出店
△その他 駐車場はありますが、台数に限りがあります。
△問い合わせ先 観光物産課（☎ 35・1128）／相馬総合支所総務課（☎ 84・2111）

津軽 ひろさき 冬の旅

観光キャンペーン「津軽ひろさき冬の旅」が、2月28日まで実施されます。

2月10日から開催される「弘前城雪燈籠（どうろう）まつり」「弘前雪明り」「岩木山南麓豪雪まつり」、期間中開催されている市内各所に点在する伝統建築物・洋館などのライトアップや、イルミネーションで照らすエレクトリカルファンタジーなどのほか、さまざまなイベントが行われます。

弘前雪明り

2月10日～13日に行われる「弘前城雪燈籠まつり」にあわせて、「弘前雪明り」が市内各所で開催されます。弘前公園では北の郭エリアをメイン会場として行うほか、弘前市出身の現代アーティスト、奈良美智さん作『A to Z Memorial Dog』がある土淵川吉野町緑地など、街中がキャンドルなどのライトアップにより明るく照らされます。明かりを目印に冬の弘前を楽しみませんか。

△とき 弘前公園会場＝2月10日～13日／土淵川吉野町緑地会場＝2月10日～14日

△ところ 弘前公園北の郭ほか（下図参照）

【弘前公園会場】

ライトアップをし、北の郭エリアに来た人にキャンドルを手渡します。それに火をともして、思い思いの場所に置いてください。訪れた人の数だけ明かりがともりますので、ぜひご参加を。

△とき 2月10日～13日、午後5時～9時

【土淵川吉野町緑地会場】

○ 100 + ワンちゃん雪像づくり

奈良美智さん作『A to Z Memorial Dog』の周りに、たくさんの犬の雪像を作ります。1m四方の雪のブロックを削ったり、彫ったり、雪をくっつけたりと、思い思いに雪の犬を作成してみませんか。

△とき 2月11日（金・祝）、午前10時～午後3時

※荒天の場合、12日（土）に順延。

※事前の申し込みが必要。また、小学生以下は保護者同伴で参加を。

○ A to Z Memorial Dog ライトアップ

隣接する煉瓦（れんが）倉庫や作られた雪の犬たちと『A to Z Memorial Dog』がキャンドルなどでライトアップされ、幻想的な空間が広がります。

△とき 2月10日～14日、午後5時～9時

○ サーカス小屋・パフォーマンステージ

△とき・内容 2月11日・13日＝大道芸、12日＝アカペラコーラスライブ、14日＝インストゥルメンタルライブ
※時間はいずれも午後6時～。

■問い合わせ・申込先 市立観光館（☎ 37・5501）

※詳しくはホームページ（<http://harappa-h.org>）をご覧ください。



▶友人同士で「ハイ、チーズ！」



まちの話題を写真で紹介します。

まちの話題

弘前写真館



▶成人のことばを述べる兼平渚さん



1月9日

十歳の祭典開催

1月9日、市民会館（下白銀町）において、二十歳の祭典（市教育委員会による成人式と、ZERO PLUS（ゼロプラス）成人祭実行委員会による成人祭の2部構成）が開催され、対象者1,787人のうち、1,364人が参加しました。

式典では、アトラクションとして小沢小学校合唱部による合唱や、豊田児童センター一輪車クラブの演技が披露され、新成人の門出を祝いました。

また、新成人を代表して兼平渚さんが、自身の「食」に対する経験などを踏まえ、「これからは、行動に責任を持ち、「食」のありがたさや大切さをより多くの人に伝え、自分が今できる精一杯のことに努力できる社会人になりたいと思います」と成人としての決意を述べました。

その後行われた成人祭では、旅行券などが当たる抽選会やお茶会、メモリアルカレンダー作りなど、趣向を凝らしたイベントが行われ、新成人たちは友人同士で参加したり、写真を撮り合ったりしながら、久しぶりの再会を楽しんでいました。

1月10日

新春恒例 消防出初式

1月10日、新春恒例の消防出初式が土手町通りを会場に、西目屋村消防団と合同で行われました。

今年は、114分団から1,583人の団員と消防車両74台が参加。人員服装・機械点検に続いて、歴史と伝統を誇る「津軽奴（やっこ）振り」などのまとい振りや、行進ラッパに合わせた勇壮な分列行進などが披露されると、沿道に集まった観衆から大きな拍手が送られていました。



台湾・香港観光プロモーションに行ってきました！



12月19日～22日までの4日間、「青森県台湾・香港観光プロモーション事業」が実施され、葛西市長も参加し、弘前市を存分に宣伝して来ました。今号ではその様子をお伝えします。

今回の事業は、台湾・香港・中国・韓国を重点市場と位置付け、海外からの観光客誘致に取り組んでいる青森県商工労働部観光局新幹線交流課が企画し、青森県単独での観光プロモーションを行ったものです。

プロモーションには、青山副知事や葛西市長のほか、青森県觀光連盟をはじめ県内の観光関係団体・事業者が参加しました。

台湾・香港の各旅行代理店の訪問では、訪日旅行を取り扱う主

要旅行代理店に県内観光素材のPRを行うとともに、同行した観光関係事業者も施設などのPRを行いました（写真①）。

台湾では、関係者40人ほどが参加した交流会に先立ち、PRの場が設定され、葛西市長も弘前市の魅力をPRしました（写真②）。また、昨年に続き行われた「青森りんご台湾消費宣伝事業」にも参加し、太平洋そごう百貨忠孝館において、青森観光リーフレットや記念品の配布、ミスりんごによるPR、津軽三味線の披露など、りんごと観光のキャンペーンを行いました（写真③）。

また香港では、北海道・東北未来戦略会議の事業で12月中旬



②台湾でりんごやさくらを売り込む葛西市長



①旅行代理店で青森県や弘前市をPR

に開設された「北海道・東北アンテナ（観光情報発信拠点）」を視察したほか（写真④）、観光セミナーを開催し、その中で葛西市長がプロジェクターを使ったプレゼンテーションを行い、弘前市の四季のまつり、りんご、グルメ、岩木山などを強力に発信しました。

各交流会では、津軽三味線の演奏や抽選会が行われるなど、和やかな雰囲気の中で会食・懇談が進み、旅行代理店関係者をはじめ現地の人たちとの交流が図られました。

台湾・香港それぞれの現地新聞でも、青森への旅行商品の広告に今回の訪問のことが取り上げられ、「歓迎 葛西憲之弘前市長」という活字が大きく掲載されました。



④香港の北海道・東北アンテナを視察

今回、実際に台湾・香港を訪問したことにより、多くの皆さんと面識を持ち、さまざまな助言や指導を受けるなど、今後当市のインバウンド事業を進める上で大変参考となりました。

国では、観光立国の実現に向け、訪日外国人旅行者の数を大幅に増やすことを目標に、各種施策を展開しています。

市としても、台湾・香港・中国・韓国など、東アジア地域のマーケットが急拡大していることを認識し、今後もアクションプランに基づき、東アジアへのプロモーション、海外旅行代理店招へい事業やモニターツアー、インバウンドセミナーの実施など、海外からの誘客活動を推進するとともに、中国など東アジアを想定して、現地の情報収集ならびに観光施策のアドバイスを受けることができるよう仕組みづくりを検討していきます。



③台湾で行われたりんごと観光のキャンペーン

プラネタリウム

2月



弘前文化センター

投影日程

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

□…一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…一般投影を午前10時半～、午後1時半～、午後3時～の3回投影

■…みんなで星空散歩を午前10時半～の1回、一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】…星座と宇宙を楽しく知るプログラム

△テーマ 冬の夜空は宝石箱～星雲・星団の秘密～

△観覧料 一般=240円／小・中学生、高校生=120円

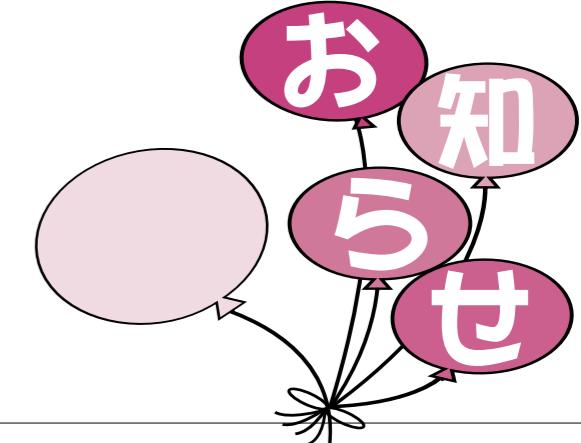
※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。

【みんなで星空散歩／30分間】…子ども向けのプログラム

△テーマ 冬の星座たちの物語

△観覧料 無料

★問い合わせ先 中央公民館（☎ 33・6561）



サタデイプラン



土曜日に小・中学生を対象に開催します。みんなで参加しよう！

△日程・会場 [弘前文化センター]（下白銀町）

○みんなで星空散歩（子ども向けのプラネタリウム投影）

△弘前文化センター（下白銀町）

○読み聞かせと図書館地下書庫の探検

△弘前図書館（下白銀町）

○読み聞かせと図書館地下書庫の探検

△弘前文化センター（下白銀町）

○親子鑑賞会（開催展覧会の鑑賞。保護者も無料）

△市立博物館（下白銀町）

○親子鑑賞会（クイズを解きながら観覧）

△市立郷土文学館（下白銀町）

○親子文学散歩（クイズを解きながら観覧）

△市立博物館（下白銀町）

○親子鑑賞会（開催展覧会の鑑賞。保護者も無料）

△市立郷土文学館（下白銀町）

○親子鑑賞会（クイズを解きながら観覧）

△市立博物館（下白銀町）

○親子鑑賞会（開催展覧会の鑑賞。保護者も無料）

△市立郷土文学館（下白銀町）

○親子鑑賞会（クイズを解きながら観覧）

△市立博物館（下白銀町）

○親子鑑賞会（クイズを解きながら観覧）

△市立博物館（下白銀町）

○親子鑑賞会（クイズを解きながら観覧）

△市立博物館（下白銀町）

○親子鑑賞会（クイズを解きながら観覧）

△市立博物館（下白銀町）

○親子鑑賞会（クイズを解きながら観覧）

□…一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…一般投影を午前10時半～、午後1時半～、午後3時～の3回投影

■…みんなで星空散歩を午前10時半～の1回、一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…休み

教室・講習会



春の料理講習会

教室・講習会

春の料理講習会

第9回春の文化芸能祭



△とき 3月6日（日）午後1時～3時半

※開場は正午。

△ところ 岩木文化センター「あそべーる」（賀田1丁目）

△入場料 無料（入場整理券が必要）

△整理券 1人につき1枚で、2月7日から中央公民館岩木館（賀田1丁目、☎ 82・3214）で配布します。

△問い合わせ先 岩木文化協会（長谷川さん、携帯 090・4638・4322）

■出演団体など

♪オープニング みんなで歌おう

岩木ファミリーバンド、岩木コーラスによる「青い山脈」

♪第一部…①岩木ファミリーバンド ②工藤伏江さん ③岩木コーラス ④おどり樺沢会 ⑤お笑い津軽伝統芝居 ⑥丹藤全子さん ⑦岩木扇舞会 ⑧岩木手踊り会 ⑨さくらコープ ⑩弘前櫻会 ⑪ビューティフル・フラ

♪第二部…笹森むつ子さん、葛西菱子さん、福田貢さん、長谷川清一さん、森浪子さん、稻部有華さん



北辰学区高杉ふれあいセンターの教室

太極拳氣功法教室

北辰学区高杉ふれあいセンターの教室

市立博物館企画展 5

おひなさま展

併設…津軽の歴史展

弘前はまだまだ本格的な雪の季節ですが、博物館では待ち遠しい春の行事「ひな祭り」をテーマに「おひなさま展」を開催します。ひな祭りにちなんだひな人形・ひな道具・押絵などを展示します。中でも、弘前藩12代藩主津軽承昭があつらえた津軽家由来のひな道具は、展示のたびに観覧者に好評を得ています。

そのほか津軽だけでなく、全国各地の伝統工芸によるさまざまなひな人形が皆さんをお迎えします。

▽開催期間 2月10日～3月21日

▽觀覽時間 午前9時半~午後4時半

※2月11日は午後7時まで開館

▽観覧料 一般=280円(210円)／高校
大学生=140円(100円)／小・中学生=90円(40円)

※（ ）内は、20人以上の団体料金。また、65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を証明できるものを提示してください。

▽休館日 毎週月曜日（3月21日は開館）

▼問い合わせ先 市立博物館（下田銀町、☎
35・0700）



津軽家由来ひな道具「犬張子」

△問い合わせ先
ジチューナー支援実施
（市町村民税非課税率）
の支援について：☎ナガ
ヤル0570・023
4、NHK放送受信料
除世帯への支援について
ナビダイヤル0570
3・840

放送に対応できていない「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」に、簡易なチューナーを1台、無償で給付（配送）するものです。詳しくはお問い合わせください。

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない「NHK放送受信料全額免除世帯」に対する支援を行つており、今回、その支援の対象に「市町村民税非課税世帯」を加えることとなりました。

地元活性化と雇用の拡大

より、自動車税・自動車取得税の減免を受けることがでります。詳しくは問い合わせを。
▽問い合わせ先 中南地域県民局県税部納税課（☎32・4134）

卷之三

募集科および
科名
製版科
OA事務科
業実務科
選考日および
科名
製版科
OA事務科

成23年
県立障
募集定員・期
対象者
体障がい者
的障がい者
方法】
選考日
月2日 県

受講者職業訓練	
募集定員	募集期間
9人	1月 11 日
8人	~2月 23 日
7人	
考会場	選考方
障害者	職業適性検査 面接

訓練期間
1年間
(平成 23 年
～24 年)

- ▽応募資
- 障がい受講上支
耐えられ
く、職業
- 公的機
のみ)
- ▽願書受
ある願書

「安定し、
がなく、
就職を希
自立が見
で知的障
付け 弘
記入し、」

体の疾病または障がいが訓練の
力的、精神的に1年間の訓練に
する人で、集団生活に支障がな
まる人
いと判定された人（作業実務科

▶ ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種について

ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種は、希望する人が接種できる任意接種です。市では、接種者の費用負担を軽減するため、次のように取り扱うこととしましたのでお知らせします。

▽接種期間 2月1日～平成24年3月31日

▽接種場所 市内の指定医療機関（要予約）

▽対象 弘前市に住所を有する人のうち、接種日で生後2か月以上5歳未満の子（ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンとも）

▽ワクチンの期待される効果 ヒブワクチン…髄膜炎、敗血症などの予防／小児用肺炎球菌ワクチン…肺炎球菌感染症、中耳炎などの予防

▽ワクチンの副反応 まれにアナフィラキシー様症状を起こすことがあるほか、痛みやうずき、しこり、皮膚や粘膜の充血、炎症などにより、体の組織や器官の一部が腫れ上がるなどの副反応があります。

▽接種費用 いずれも無料

▽接種方法

○ヒブワクチン…①生後2か月以上7か月未満の子は、4週～8週間の間隔で3回接種し、おおむね1年後、追加で1回接種 ②生後7か月以上1歳未満の子は、4週～8週間の間隔で2回接種し、おおむね1年後、追加で1回接種 ③1歳以上5歳未満の子は1回接種

○小児用肺炎球菌ワクチン…①生後2か月以上7か月未満の子は、27日以上の間隔で3回接種し、60日以上の間隔で1歳から1歳3か月までの間に追加で1回接種 ②生後7か月以上1歳未満の子は、27日以上の間隔で2回接種し、60日以上を空けて、1歳に達した後に追加で1回接種 ③1歳以上2歳未満の子は、60日以上の間隔で2回接種 ④2歳以上5歳未満の子は、1回接種

※すべて皮下接種。

▽持ち物 母子健康手帳

※接種場所など、詳しくはお問い合わせください。

▶ 子宮頸がん予防ワクチンの接種について

子宮頸がん予防ワクチンの予防接種は、希望する人が接種できる任意接種です。市では、接種者の費用負担を軽減するため、次のように取り扱うこととしましたのでお知らせします。

▽接種期間 2月1日～平成24年3月31日

▽接種場所 市内の指定医療機関（要予約）

▽対象 弘前市に住所を有する人のうち、平成6年4月2日～平成10年4月1日に生まれた女性

▽ワクチンの期待される効果 子宮頸がんの一部予防

▽ワクチンの副反応 まれに失神やアナフィラキシー様症状を起こすことがあるほか、痛みやうずき、皮膚や粘膜の充血、炎症などにより、体の組織や器官の一部が腫れ上がるなどの副反応があります。

▽接種費用 無料

▽接種方法 1回目に接種した日から1カ月後に2回目を、6カ月後に3回目を接種（筋肉注射）

▽持ち物 母子健康手帳

▽注意事項

①本ワクチンの接種においては、医師の入念な予診が必要となるため、保護者の同伴が必要になります。

②本ワクチンはすべての子宮がんを予防するものではありません。20歳になったら定期的に検診を受けることが大切です。

※接種場所など、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先 午前8時半～午後5時15分に、健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内、☎ 37・3750）へ。

※土・日曜日、祝日を除く。



寒さの厳しいこの季節は、暖房機器や給湯器の使用などでエネルギー消費が増大する時期です。限られたエネルギー資源を大切にするとともに、地球温暖化防止のため、身の回りでできる省エネルギー対策を実践していきましょう。

○暖房は、室温20度を目安に温度設定し、寒いときは衣類で調節しましょう。

○暖房や電気カーペット、電気こたつはこまめに温度調節をし、使用しないときは電源を切りましょう。

○給湯器は目的に合わせて温度設定をしましょう。

○お風呂は間隔を空げずに入り、追いだきをしないようにしましょう。

○冷蔵庫内は季節に合わせて温度調整をし、ものを詰め込もう。

○お風呂は間隔を空げずに入り、追いだきをしないようにしましょう。

○一般：18歳以上34歳未満の人

○技能：18歳以上で特定の国家免許資格などを有する人（資格により53歳未満～55歳未満の年齢制限あり）

※国家免許資格などの詳細はお問い合わせください。

△受付期限 4月15日～18日（いずれか1日を指定します）

△試験日 4月6日

△受付期間 2月1日～5月

△試験日 5月14日・15日（15日は飛行要員のみ）

△受付期間 2月1日～5月

△試験日 5月21日

△受付期間 2月1日～5月

△試験日 5月21日

△受付期間 2月1日～5月

△試験場所 千年交流センター（原ヶ平5丁目）を予定

△共通事項 地域事務所（城東中央3丁目、自衛隊弘前

■問い合わせ先 自衛隊弘前

相馬老人福祉センター（力荘）は3月31日で閉館になりますのでお知らせします。

市民の皆さんに長年利用されてきた相馬老人福祉センター（御所温泉）と相馬保養センター（力荘）は3月31日で閉館になりますのでお知らせします。

なお、未使用の回数券を持っている人は、閉館日までに使い切るようお願いします。

相馬総合支所民生課健康福祉係（☎ 84-2111、内線832）

自衛官募集

index.html) をご覧ください。
環境保全係（☎ 40-7035）

△試験場所 青森駐屯地（青森市浪館字近野）を予定
△応募資格 上22歳未満の人は大学卒（平成24年3月卒業見込みを含む）/28歳未満の人は大学院修士学位取得者（見込みを含む）
△試験場所 森市浪館字近野（青森市浪館字近野）を予定
△応募資格 [陸・海・空士] 幹部候補生

△有料広告

弘前公園

2月22日・23日

さくら

フォーラム

▽申し込み方法 市ホームページに掲載、および公園緑地課（下白銀町、緑の相談所内）、市役所総合案内所、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所総務課（五所字野沢）、市民課駅前分室（土手町分庁舎内）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所に備え付けの参加申込書に必要事項を記入し、アクセスまたはEメール（住所・氏名「ふりがな」・年齢・性別・電話番号・Eメールアドレス・参加内容）に参加・パネルディスカッション参加希望の人で、質問がある場合は質問事項を記入して公園緑地課へ。
※電話での申し込みは受け付けません。
▽申し込み期限 2月10日、午後5時
Eメール kouen03@hi-it.jp)

開催日	時間	ところ	内容	参加料
22日(火)	午後2時～	ホテルニューキヤッスル（上鞘師町）麓峰の間	基調講演「日本一の桜」～植樹推進から管理育成の時代へ～…講師・丸谷馨さん（ノンフィクション作家）	無料
	午後3時10分～		基調講演「弘前方式によるサクラ管理育成法」…講師・小林勝さん（市公園緑地課職員・樹木医）	無料
	午後3時40分～		津軽打刃物、物産などの展示・紹介	無料
	午後4時～5時半		パネルディスカッション「日本各地のサクラ管理育成の現状と課題」…コーディネーター・丸谷馨さん／パネリスト・浅田信行さん（日本さくらの会事務局長、樹木医）、和田博幸さん（日本花の会主任研究員、樹木医）、鈴木俊行さん（福島県都市公園・緑化協会みどり事業課長、樹木医）、小林勝さん	無料
	午後6時～8時		交流会 特別出演・AOMORI花嵐桜組 ※参加料は当日会場受付で支払いを。	4,000円
23日(水)	午前9時～9時半	弘前公園二の丸	基調講演「弘前公園のサクラ剪定（せんてい）法」…講師・小林勝さん	無料
	午前10時～11時半		サクラ剪定現地講習会…市公園緑地課職員による剪定作業の見学および園内視察	無料

今月の市税などの納期

市民税・県民税 第4期
国民健康保険料 第8期
介護保険料 第8期
後期高齢者医療保険料 第8期

納期限=2月28日

☆毎月第4日曜日は納税相談日です。
☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。

ラジオでも市のお知らせを放送中！
周波数は 78.8MHz FMアップルウェーブ



■市政みみより情報 毎週月～金曜日、午前7時半ごろ、午後5時15分ごろ

■行政なんでも情報 毎週月～金曜日、午前11時半ごろ

※災害・緊急時もご利用を。随時情報を提供しています。